

報道関係各位  
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

**SkyDrive 社、ベトナムのディベロッパー・パシフィックグループと  
「空飛ぶクルマ」の最大 100 機のプレオーダーを合意**

「空飛ぶクルマ」（※1）および「物流ドローン」を開発する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、Pacific Group Co Ltd（本社：ベトナム、会長兼社長 Le Ngoc Anh Minh、以下、「Pacific Group」）と、空飛ぶクルマ導入に関する覚書を2022年11月28日に締結したことをお知らせいたします。本覚書により、SkyDrive は、設計開発中の「空飛ぶクルマ」の商用機「SkyDrive 式 SD-05 型」（以下、「SD-05」）の最大 100 機のプレオーダー（10 機の確定、90 機のオプション）を合意しました。



2022年11月28日にベトナムにて行われた覚書締結時の様子

左から、Pacific Group 会長兼社長 Le Ngoc Anh Minh 氏、SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤知浩

## ■ 本提携の背景と今後の取り組み

SkyDrive は現在、小型で電動、2 人乗りの空飛ぶクルマ「SD-05」の開発に取り組んでいます。2021 年 10 月には、国土交通省が「SD-05」の型式証明申請を受理し（※2）、日本で初めての型式証明取得を目指して開発を推進しております。

Pacific Group は、ベトナムにおける鉄道や高速道路など、国から公共の仕事を受託し、インフラ開発を行っています。

ベトナムでは日常的に深刻な交通渋滞が発生していて、社会問題として残っています。SkyDrive と Pacific Group は、本社会課題を解決するために、ベトナムで、空飛ぶクルマの活用が重要と考え、本プレオーダーに合意することとなりました。

今後 SkyDrive と Pacific Group は、ベトナムにおいて空飛ぶクルマの活用による社会課題解決を目的として、運航オペレーター、バーティポート（離発着場）や給電インフラなど、実現にあたり必要なあらゆるステークホルダーと共に協力して進めて参ります。



## ■ 各コメント

### 株式会社 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤知浩

ベトナムの名物とも言える、都市部のバイク、自動車がひしめき合う道路は、活気があり刺激的に感じます。しかし、一方で交通渋滞という社会問題を引き起こしているという現状、また排気ガスを多く排出するという環境問題を考えると、解決する必要がある重要な社会課題の一つかと思います。バイクや自動車の数は増加するばかりで、道路や駐車場の整備に時間を要する状況の中、空を使った移動手段「空飛ぶクルマ」をベトナムの新しい交通インフラの一つとして整備し、ベトナムの社会課題の解決に貢献できると嬉しく思います。国内に多種多様なビジネスネットワークを持つ Pacific Group と提携し、Pacific Group と共にベトナム市場に「空飛ぶクルマ」という新しい移動方法と、移動の楽しみを提供できることを楽しみにしています。

## Pacific Group Co Ltd 会長兼社長 Le Ngoc Anh Minh

ベトナム政府は、COP26（第26回気候変動枠組条約締約国会議）で、2050年までに温室効果ガスの排出量を正味ゼロにすることをコミットしました。これにより、ベトナムの企業や地域は、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスや有害物質を極力排出しない、高い環境調和性を持った先進エネルギー（ゼロエミッションエネルギー）を使用する傾向にあり、今後、ゼロエミッションエネルギーを使用した移動手段は必須になると思います。一方で、ホーチミン、ハノイ等のアジアの大都市で、新しい交通手段を提供するためには、空飛ぶクルマが必要だと感じています。そのために、Pacific Group は、SkyDrive やベトナム運輸省、ベトナム民間航空会社、ベトナム防衛省などの複数の当局と密接に連携し、空飛ぶクルマに関する動向や技術を説明し、航空許可と規制緩和をする必要があります。交通機関や規制、社会受容性等、障害が沢山ありますが、Pacific Group は SkyDrive と共に一つ一つ解決していきたいと思っています。来年 2023 年はベトナムと日本の外交関係樹立 50 周年を迎えます。Pacific Group のビジネスの為だけではなく、両国の化学と友好関係を強化するためにも、SkyDrive と共に活動を行っていききたいと思っています。

### ■ 「SD-05」の概要

「SD-05」は、「電動」「垂直離着陸」といった特徴を備えたコンパクトな航空機です。2人乗り（乗客1名とパイロット1名）で、パイロットが操縦しますが、コンピュータ制御のアシストにより、飛行を安定させています。当社は、将来的に「空飛ぶクルマ」が、自動車のように日常的に空の移動手段として使われる世界を目指して、開発を進めてまいりました。

この機体は、日本で初めての国土交通省の型式証明取得を目指しており（※3）、事業開始の皮切りとして、2025年の大阪・関西万博における空飛ぶクルマの飛行実現を目指しています。最大航続距離は約10km、最高巡航速度は100km/hで移動できるように設計しています。ただし、今後の設計開発の進捗によりデザインや仕様変更の可能性がります。



現在設計開発中の「SkyDrive 式 SD-05 型」（「SD-05」）デザイン

- ※1 空飛ぶクルマとは：明確な定義はないが、「電動」「自動（操縦）」「垂直離着陸」が一つのイメージ。諸外国では、eVTOL（Electric Vertical Take-Off and Landing aircraft）や UAM（Urban Air Mobility）とも呼ばれ、新たなモビリティとして世界各国で機体開発の取組がなされている。モビリティ分野の新たな動きとして、世界各国で空飛ぶクルマの開発が進んでおり、日本においても 2018 年から「空の移動革命に向けた官民協議会」が開催され、2030 年代の本格普及に向けたロードマップ（経済産業省・国土交通省）が制定されている。

引用元：国土交通省（令和 3 年 3 月付）<https://www.mlit.go.jp/common/001400794.pdf>

引用元：経済産業省（令和 4 年 3 月付）[https://www.meti.go.jp/shingikai/mono\\_info\\_service/air\\_mobility/pdf/008\\_01\\_02.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/air_mobility/pdf/008_01_02.pdf)

- ※2 型式証明申請受理に関する当社リリース  
<https://skydrive2020.com/archives/7415>
- ※3 型式証明取得に関する当社リリース  
<https://skydrive2020.com/archives/9238>

#### ≪株式会社 SkyDrive 概要≫

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	<a href="https://skydrive2020.com/">https://skydrive2020.com/</a>
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 東京オフィス：東京都新宿区 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 号 大阪駅前第 1 ビル 8 階
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018 年 7 月に設立、「空飛ぶクルマ」及び「物流ドローン」を開発しています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、国内で唯一、有人飛行試験を実現し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。30kg の荷物を運搬可能な「物流ドローン」は、山間部を中心とした作業現場で活用いただいています。「空飛ぶクルマ」は、現在 2 人乗りの機体を開発中、2025 年に大阪ベイエリアでのサービス開始を目指しております。

#### ≪Pacific Group Co Ltd 概要≫

設立	2016 年 2 月
代表者	会長兼社長 Le Ngoc Anh Minh
URL	<a href="https://pcgroup.vn/">https://pcgroup.vn/</a>
所在地	ベトナムホーチミン市
事業内容	ベトナムにおける鉄道や高速道路など、国から公共の仕事を受託し、インフラ開発を行っています。



**本件に関するお問い合わせ**

《株式会社 SkyDrive》

広報担当 大石：070-2246-8375

広報責任者 宮内：090-7226-6704

Email: [info@skydrive.co.jp](mailto:info@skydrive.co.jp)

《Pacific Group Co Ltd》

広報担当 Ruby Truong

Email: [888@pcgroup.vn](mailto:888@pcgroup.vn)